

第1号議案—(4)Kawasemi／座座(就労継続支援A／B型)
Kawasemi(就労継続支援A型)

Kawasemi

(1)月別利用数 定員: 10 名

	開所日数	登録者数	実績	欠席加算	1日の平均利用	備考
4月	24	12	210	0	8.8	
5月	26	12	231	0	8.9	
6月	26	13	246	0	9.5	
7月	25	13	263	0	10.5	
8月	24	14	257	0	10.7	
9月	24	14	235	0	9.8	
10月	26	15	271	0	10.4	
11月	24	16	297	0	12.4	
12月	26	16	319	0	12.3	
1月	21	16	250	0	11.9	
2月	23	16	276	8	12.0	
3月	26	16	218	6	8.4	
合計	295	173	3073	14	10.4	月平均 256.1

H29年度は登録者数が5名増加した。支援学校からの新卒者1名採用したものの、短期間で退職となった。また、8月に「社のおかしやさん」を開店したため、製造現場などに増員が必要となった。6月から11月にかけて利用者を4名増員した。Kawasemi登録者が16名になって以降は、1日当たりの利用人数が最大で15名となった。1日の平均利用者数は約10名であった。

(2)障害の状況 (主たる障害にて明記)

①知的障害

A	B1	B2	合計
1	3	6	10

②身体障害

1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
0	0	0	0	0	0	0

③精神障害

1級	2級	3級	合計
1	2	2	5

16名中、1名が手帳未所持。(精神、発達障害)。特徴的には知的障害や精神障害と発達障害との重複がみられる。

(3)障害支援区分

6	5	4	3	2	1	非該当	認定なし
0	0	1	1	2	0	0	0

区分4と区分3はそれぞれ精神障害者が、区分2については2名の知的障害者が判定を受けている。その他は非該当、認定なし。

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男性	0	1	2	3	0	0	6
女性	1	4	4	1	0	0	10
合計	1	5	6	4	0	0	16

20歳未満は支援学校からの1名。数字からも女性の利用者が多い。

(5) 利用年数 平成 24年 10月 1日開所

	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7年以上	合計
男性	1	0	3	1	0	1	0	0	6
女性	4	2	2	1	0	1	0	0	10
合計	5	2	5	2	0	2	0	0	16

Kawasemi開店時からの利用者が2名。2～3年までの新しい利用者が多い。

(6) 利用者居住区

城東区	鶴見区	旭区	都島区	東成区	住吉区	大阪府下	合計
5	5	0	0	0	1	5	16

半数以上は城東区、鶴見区であるが、府下においては熊取町、箕面市、堺市、寝屋川市、豊中市である。

(7) 月別行事

4月		10月	Kawasemi開店5周年記念
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	社のおかしやさん開店	2月	
9月		3月	

開店5周年記念では、ガラガラのくじをお借りし、当選者には一汁一菜御膳のペアチケットや社のおかしやさんのプリンやクッキー、そうそうの社のお米などをプレゼントし、好評だった。おせち作りは、H29年度よりKawasemi利用者も出勤し、一緒に作製した。

(8) 就職者数

H28年度： 1 名
H29年度： 0 名

(9) 売上と仕入額

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上(Ka)	¥1,574,360	¥1,542,760	¥2,103,300	¥1,637,310	¥1,393,060	¥1,692,520	
売上(お)					¥280,215	¥227,890	
仕入額	¥817,540	¥967,101	¥1,280,217	¥1,000,978	¥909,642	¥1,140,949	
原価率	51.93%	62.69%	60.87%	61.14%	54.36%	59.41%	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
売上(Ka)	¥1,898,040	¥1,722,430	¥2,019,510	¥1,457,580	¥1,604,310	¥1,849,310	¥20,494,490
売上(お)	¥153,848	¥135,965	¥183,970	¥117,520	¥139,100	¥125,640	¥1,364,148
仕入額	¥1,137,046	¥1,505,548	¥1,076,855	¥601,954	¥1,263,862	¥1,063,544	¥12,765,236
原価率	55.41%	81.01%	48.87%	38.22%	72.49%	53.85%	58.40%

法人内の配食を今福事業所に続いて、生活介護げんげんにも29年度5月より開始。H29年度は、売上げが初めて200万円を上回ることができた。8月より社のおかしやさん開店。インスタグラムや食ベログを活用し、集客アップにつながった。

まとめ

Kawasemi店舗営業にプラス、法人内の配食を28年度から今福事業所に開始。29年度からは生活介護げんげんにも開始し2事業所となり、売上げアップにつながった。8月から杜のおかしやさんが開店。Kawasemi3階でおかしの製造と配食の仕込みを2分化したが、コンベクションオープンや限られた作業台での配分が思うようにいかなかった。

Kawasemiと杜のおかしやさんが、同じ場所で仕込みや製造をおこなっているにもかかわらず、分けておこなっていたことが原因の一つであった。

3月からはKawasemiに来店されるお客様にも杜のおかしやさんの、プリンやケーキなどを提供するようにメニューを変更した。Kawasemiから杜のおかしやさんを知ってもらうようにアプローチしていき、認知度もあがってきている。